

○ 経済分野

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）		
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input checked="" type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input checked="" type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	環境省、観光庁
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	観光部
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	16 山岳観光施設等における新たな生活様式に対応するための施設改修等に係る財政支援の充実について		
提案市	駒ヶ根市		
提案要旨	新型コロナウイルス感染防止対策のため、山岳観光施設のうち特に山小屋については新たな生活様式の導入や、3密を回避するための様々な手法が求められており、これまでの施設の様式を大きく変える必要に迫られている。そこで、これら対策に要する改修費用等に係る財政支援の充実を図っていただきたい。		
提案理由	<p>山岳観光施設のうち特に山小屋については極度な3密状態になる施設であり、今回の営業再開にあたっては対策のために各事業者の負担が増加している。</p> <p>また、山小屋は宿泊休憩施設であるとともに、登山相談の現地窓口や緊急時には避難施設としても利用され、遭難防止対策においても重要な施設であり、今後も中央アルプスを含めた県内全山域の利活用を図るうえでなくてはならない施設である。</p> <p>このようなことから、今後継続的な運営を行っていくうえで、感染防止のための防護服など装備品の購入費用や施設改修等の費用など、財政支援の充実をお願いしたい。</p>		
現況及び課題等	<p>当市に関係する中央アルプスの山小屋としては、現在無人の避難小屋が6棟、有人の民間小屋が10軒であり、夏山のトップシーズンを中心に多くの登山客が訪れるため、3密の状態は避けられない状況にある。</p> <p>このため、有人小屋においては、感染防止のための防護服など装備品を設置し対応する必要がある。</p> <p>また、今後は3密を避けるため、テント泊の増加が想定されるところであり、テント場の増設や新設などの対応が不可欠となる。</p> <p>これらのことは、山岳観光県である県内全山域でも同様に考えられる。</p>		
関係法令	自然公園法、自然保護法		